****

**ICOM舞鶴ミーティング2018　研究発表募集**

**テーマ：文化をつなぐミュージアムと文化遺産**

**応募締切：2018年6月30日(土)**

　地球規模で政治・経済・社会・環境が大きく変容を遂げるなかで、よりよい未来を構築するために博物館が果たすべき役割は、ますます重要になってきています。それぞれの博物館が有機的に連携し、また周辺をとりまく文化の結節点として各地域、さらには国内外とネットワークを構築することによってその存在価値を示し、学び、観光、コミュニティの拠点として、幅広い役割を果たしていくことが求められています。

　2019年のICOM（国際博物館会議）京都大会では、「文化をつなぐミュージアム－伝統を未来へ－」を総合テーマとして掲げ、伝統的な文化を活かしながら、豊かな未来を創造する文化的な拠点としてのミュージアムのありかたを考えます。

ICOM京都大会のおよそ1年前に開催されるICOM舞鶴ミーティングでは、このテーマに関わる研究や事例発表を広く国内外から募集し、ICOM京都大会における議論の先駆けとします。

**応募方法：**

別紙「発表応募用紙」に、必要事項ならびに発表要旨を日本文500字または英文350字で記入し、

件名「ICOM舞鶴ミーティング2018研究発表応募\_発表タイトル」とし、**2018年6月30日（土）**までにメールで ICOM京都大会準備室（[office@icomkyoto2019.kyoto](mailto:office@icomkyoto2019.kyoto) ）に送付。

**結果報告：**

2018年7月31日（火）までに結果を報告。発表者は10人程度を予定。

**発表日程：**

2018年9月30日、ICOM舞鶴ミーティング（舞鶴市）において発表。

発表時間は１人あたり10～15分。英語又は日本語（同時通訳を提供します）。

**プログラム予定：**

ICOM舞鶴ミーティングは一般公開とし、ICOM幹部及びICOM国際委員会（博物館各種分野の専門委員会）委員長等が参加し、傍聴します。

**問合せ：**

ICOM京都大会準備室　TEL: 075-561-2127 Email: [office@icomkyoto2019.kyoto](mailto:office@icomkyoto2019.kyoto)

**ICOM舞鶴ミーティング2018　文化をつなぐミュージアムと文化遺産**

**発表応募用紙**

※以下のカテゴリーで発表を募集します。

**カテゴリー①：**世界とつながるミュージアム**「国際的課題とミュージアム」**

災害や紛争、環境問題、国際化やグローバル化、高齢化、格差問題など、近年の世界共通の課題に向き合っている博物館の取組みの事例や、国や地域体同士での連携や博物館と文化財関連団体とのネットワークなど、課題解決のために必要な方法や仕組みについて考察するもの。

**カテゴリー②：**地域でつながるミュージアム**「地域コミュニティとミュージアム」**

博物館が、都市や地域社会において、これまで培われてきたきた「文化」や「文化財」をどのように次の世代に継承していくのか、地域コミュニティのなかで様々なステークホルダーと関わり合いながら、連携しながら「文化をつないでいく」博物館の実践事例や、新しいありかた・つなぎかたを模索するもの。

|  |  |
| --- | --- |
| **発表者姓名（フリガナ）** | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **所　属　先　（ 職　名 ）** | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **メールアドレス** |  |
| **発表カテゴリー※**  （当てはまる方に☑） | □　① 国際的課題とミュージアム  □　② 地域コミュニティとミュージアム |
| **発表テーマ・タイトル** |  |
| **キーワード (五つまで)** |  |
| **発表要旨**（和文500字まで） | |
| **自己紹介**（和文100字まで） | |
| 件名**「ICOM舞鶴ミーティング2018研究発表応募\_発表タイトル」**とし、  **2018年6月30日**までにメールでICOM京都大会準備室（**office@icomkyoto2019.kyoto** ）に送付。 | |